



年度 特別徴収切替届出（依頼）書

諫 早 市 長 殿 年 月 日	特別徴収義務者	住 所 又 は 地 所 在 地											特別徴収義務者 指 定 番 号		
		フリガナ											連絡者の係及び氏名並びに 電 話 番 号	係	
		氏 名 又 は 名 称												氏名	
		法 人 番 号													電話 () -
当事業所に転入した下記納税者から、市民税・県民税を特別徴収の方法により徴収されたい旨の申出があったので 申し出ます。															
納 税 者			徴収開始月等										処理欄 ※記入しないでください		
フリガナ		生 年 月 日	① 普通徴収_____期以降を ② _____月分（ _____月 _____日納期限分）から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡（ 要 ・ 不要 ） →要の場合： _____月 _____日までに税額を連絡してください。												
氏 名		T・S・H 年 月 日													
現 住 所															
フリガナ		生 年 月 日	① 普通徴収_____期以降を ② _____月分（ _____月 _____日納期限分）から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡（ 要 ・ 不要 ） →要の場合： _____月 _____日までに税額を連絡してください。												
氏 名		T・S・H 年 月 日													
現 住 所															
フリガナ		生 年 月 日	① 普通徴収_____期以降を ② _____月分（ _____月 _____日納期限分）から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡（ 要 ・ 不要 ） →要の場合： _____月 _____日までに税額を連絡してください。												
氏 名		T・S・H 年 月 日													
現 住 所															

- 過年度分及び納期限の過ぎた普通徴収税額は、特別徴収に切り替えることはできません。
※二重納付防止のため、本人が普通徴収分の納付書を持っている場合は、納期未到来の納付書を同封してください。
- 公的年金からの特別徴収の対象となっている公的年金所得に係る市民税・県民税額は、給与からの特別徴収に切り替えることができません。

新たに雇用した方等を
特別徴収とする場合

令和 7 年度 特別徴収切替届出（依頼）書

諫 早 市 長 殿 令和 7 年 9 月 8 日	特別徴収義務者	住所又は所在地	△県△市△町123番地										特別徴収義務者 指 定 番 号	7654321	
		フリガナ	マルバツカンコウ										連絡者の係及び氏名並びに 電 話 番 号	係	人事課
		氏名又は名称	(株)〇×観光											氏名	大村 二郎
		法人番号	3	2	1	6	5	4	9	8	7	3		2	1

当事業所に転入した下記納税者から、市民税・県民税を特別徴収の方法により徴収されたい旨の申出があったので
申し出ます。

納 税 者			徴収開始月等	処理欄 ※記入しないでください
フリガナ	イサハヤ タロウ	生 年 月 日	① 普通徴収 3 期以降を ② 9 月分 (10 月 10 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 (要・不要) →要の場合: 9 月 15 日までに税額を連絡してください。	
氏 名	諫早 太郎	T・S・H 62 年 1 月 1 日		
現 住 所	△県△市△町1番23号 □□□アパート101号室			
フリガナ		生 年 月 日	① 普通徴収 期以降を ② 月分 (月 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 (要・不要) →要の場合: 月 日までに税額を連絡してください。	
氏 名		T・S・H 年 月 日		
現 住 所				
フリガナ		生 年 月 日	① 普通徴収 期以降を ② 月分 (月 日納期限分) から特別徴収します。 ③ 事前の電話連絡 (要・不要) →要の場合: 月 日までに税額を連絡してください。	
氏 名		T・S・H 年 月 日		
現 住 所				

- 過年度分及び納期限の過ぎた普通徴収税額は、特別徴収に切り替えることはできません。
※二重納付防止のため、本人が普通徴収分の納付書を持っている場合は、納期未到来の納付書を同封してください。
- 公的年金からの特別徴収の対象となっている公的年金所得に係る市民税・県民税額は、給与からの特別徴収に切り替えることができません。